

2006年12月25日

世界初、70nm プロセス・DRAM 量産開始

1G / 512M ビット DDR2 品からスタート、積極的に多品種へ展開



エルピーダメモリ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：坂本幸雄以下、エルピーダ）は、このたび、その基幹工場である広島エルピーダメモリ株式会社（広島県東広島市、代表取締役社長：大塚周一）において、DRAM では世界初の 70nm プロセスを採用した 1G ビットおよび 512M ビット DDR2 SDRAM の生産を開始いたしました。

最先端 DRAM のリーディングサプライヤーであるエルピーダは、現在 90nm プロセスでの量産において高い歩留りと高い生産性を実現しております。これらの実現を可能にする優れた技術力により、このたび 70nm プロセスを開発し、量産投入を開始するに至りました。

本 70nm プロセスによる最初の製品である 512M ビット / 1G ビット DDR2 SDRAM は莫大な量のデータを処理するハイエンドサーバ、小型化 / 高性能化 / 高機能化の進むモバイル機器、また、ハイエンドのデジタル TV や次世代の DVD レコーダー、デジタル一眼レフカメラなど高い画像処理能力を必要とするデジタル家電に対応するものです。70nm プロセスの採用により、800MHz や 1GHz の高速動作などの高性能を有するだけでなく、微細加工技術により高生産性を実現しています。さらに、512M ビット品においては、現存

する同容量 DDR2 SDRAM 製品の中で世界最小のチップサイズを実現しております。

なお、これら DDR2 SDRAM 製品は、2006 年度中の出荷開始を予定しています。

エルピーダでは、今後、本 70nm プロセスを、携帯電話などのモバイル機器向けの Mobile RAM™、ハイエンドのデジタル家電、また、サーバや PC 向けの全製品へ積極的に展開していきます。

以 上

Mobile RAM はエルピーダメモリ株式会社の商標です。

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

報道関係からのお問い合わせ先
エルピーダメモリ株式会社
広報グループ
電話：03-3281-1648
E-mail：press@elpida.com